



梅
初
柳



第

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

うぬぬききくぬ様衣づくの法子

三 一 一 一 一 一 早初

もやまうくせ ぐれハ徳園

通り乃ほまふい我一遍上人の

あぢうけ通り) 於利益を六千

餘州り) ひろめ六十万人受て

往まけ清乳をあまうのみく宿まよ

あゝへんばやとハ上総國なり

新りりゝゝ海一まの先母遊り能
後下向に時もよはれとく昔に
海を水とを里人ひ一なわ
る神ハ音能なる事あすらんこゝ
はるくゝ神もてまゝるこゝわ
しきやぬハ先乃遊りあはる
たぬぬ吉乃成となをいゝ事ハ
能

あゝ一よあふ 昔ハはるあく
一とあゝ一とゝたる一村の

森能あゝの川き一城に通る
あゝ一海なるわそ上村末乃極
とて必末ありあゝははと成と成
上人の法乃輝ハ名末まゝも
成佛おえんあゝ能成なるわ

志願し入りしと後人ともおひ
 たる馬ふはあし龍舟を志願へ
 中なるわたりをたすへ様人
 美しうあそびし人記した
 あまのうしむくし蓮を菊も
 見たまはあひし海茅を袖よ
 くらしし秋は露露を衣きく

三神の首を残す吉塚は朽木は
 朽枝をひし陰路をい末もなく
 凡乃は波心もきく船づく
 是より首乃海をゆてらん又是
 介は吉塚乃上なるあう朽木は
 朽少くも能くは読らん
 は塚の上なるのみ末乃朽もそ

上巻二二二
いひくさるや亥川存もみ終て
川うひ朽朽残るを木ハる終せ
るくわりの暮暮乃見えの掛
ま若松をうたむる様海しとて
星雲と一わくくわくとい流の
世くわたり必末や〜〜〜
か〜〜と終ふ〜 昔の人の下

置一ハ多ぬ院乃水面依ぬ兵備
の〜〜よ出家一西りとさき
え〜身人ハ國よ下わ終ひ〜
比ハハ毎月半を〜は川存終
木終末よ志リ〜立寄終ひは〜
一首を詠〜終ひ〜カハ 體を
ききハ面白やぬ〜西り上人カ

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

多

六 可 不 可 対 法 法 と め 乃 際 あ き

上

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

上

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

上

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

上

一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

西より便り一進を他使一進を不
 通は花久人けをさくくふむ人
 上取上重よふくくろく嬉一き
 豫進すてよ城一孫勤いき
 進をの疎乃の山殿を来まけハ
 して佛果りりりて依ハ業ハ
 南無や灑洒必有頂礼奉願何事

一進を他使一進を不
 通は花久人けをさくくふむ人
 上取上重よふくくろく嬉一き
 豫進すてよ城一孫勤いき
 進をの疎乃の山殿を来まけハ
 して佛果りりりて依ハ業ハ
 南無や灑洒必有頂礼奉願何事
 一進を他使一進を不
 通は花久人けをさくくふむ人
 上取上重よふくくろく嬉一き
 豫進すてよ城一孫勤いき
 進をの疎乃の山殿を来まけハ
 して佛果りりりて依ハ業ハ
 南無や灑洒必有頂礼奉願何事

ふわたくし出き海舟乃乃是も
柳乃とくなりて也
花清言少も言あ乃楊柳さあ
花とて詠めたえとぬ名来しわ
うれあし海陽也きよし清さ
いし一八五さよ見えし波を
たつておかきあ上よ蓋さ
下

ひらきし村末に柳たきまらし
楊柳観音と歌まらふたしむぬ
徳とめて利生ありたふあま
そくふ異地也し新ハ朝に花
おがみ也人の法遊しも蹴鞠乃
庭のおも四本に末法枝たきて
昔よりいあは傳乃言 柳橋を

おもかえりくる 木の葉も
秋篠の菩薩の舞入袂をぬくも
上人乃三の里成うけし海いふ
執謝乃舞も是さなわと名残乃
波乃 ^上あもぬき成云子柳乃
剛 ^上尸 ^上く ^上ん ^上と ^上り ^上ふ ^上は ^上き ^上れ ^上と ^上わ ^上も
あき ^上あ ^上ま ^上乃 ^上ぬ ^上あ ^上は ^上柳 ^上篠 ^上を

りのぬ ^上色 ^上折 ^上ハ ^上喜 ^上柳 ^上乃 ^上葉 ^上も
たをやうふ ^上む ^上す ^上ふ ^上ハ ^上老 ^上木 ^上能
枝もすくあく ^上く ^上年 ^上を ^上う ^上わ ^上乃
風や ^上い ^上り ^上ん ^上と ^上た ^上く ^上ま ^上あ
ま ^上も ^上も ^上海 ^上く ^上も ^上ハ ^上く ^上水
たを ^上ま ^上し ^上柳 ^上う ^上わ ^上能 ^上乃 ^上と ^上く ^上能
あ ^上ぶ ^上き ^上く ^上乃 ^上一 ^上葉 ^上乃 ^上ち ^上ま ^上う ^上わ ^上も

他生に縁ある上人乃に法西町
秋に風打りし露も来に葉も
女くに露も来に葉も散る
成果て残る朽木とわふくち

